

ポイント

～でない確率

$$(A \text{ の起こらない確率}) = 1 - (A \text{ の起こる確率})$$

(例) サイコロを1回投げるとき、次の確率を求めよう。

(1) 1の目が出る確率は？

$$\frac{\text{1の目が出る}}{\text{全体}} = \frac{1}{6}$$

(2) 1の目が出ない確率

$$\left( \frac{\text{2～6の目が出る}}{\text{全体}} = \frac{5}{6} \right) \text{でも求められるけど、上の公式を使って、}$$

$$\star 1 - \frac{1}{6} = \frac{5}{6}$$

Aの起こる  
確率

(例) あたる確率が  $\frac{1}{4}$  であるくじを1本ひくとき、あたらぬ確率は？

$$1 - \frac{1}{4} = \frac{3}{4}$$

$$(あたらぬ確率) = 1 - (\text{あたる確率})$$